

授業科目 NO. 103 人類と文化

People and Cultures

授 業 の 形 態 : 講義

単位数 (時間数): 1 単位 (15 時間)

開講年次・学期: 1 年次・前期

必修・選択の別: 選択

キ ー ワ ー ド : 文化、多様性、社会

1 金沢医科大学看護学部への到達目標 (全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 修 目 標

1) 一般目標 (GIO)

- (1) 文化の多様性について、事例を挙げながら説明できる。
- (2) 人の生と文化の結びつきについて説明できる。
- (3) 文化相対主義とその問題点を理解し、判断・決断できる。

2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) 異なる文化に対し、寛容な態度を取ることができる。(①⑤)
- (2) 異なる文化、言語を持つ人々や集団に対して、柔軟に対応できる。(①⑤)
- (3) 文化の多様性を認めながら、自身の職業的倫理観に基づいて行動できる。また、その行動の振り返りができる。(①⑤)

3 学 修 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	30%
実習成績	%
グループプレゼンテーション	30%
ディスカッションへの参加	20%
小テスト	20%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者：齋藤 千恵

非常勤講師 齋藤 千恵

6 教科書

波平恵美子編『文化人類学』系統看護講座基礎 9 第4版、医学書院、2021

7 推薦参考書

特になし。

8 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計180分程度必要である。準備学修としては、授業で指示した内容について調べたり、考えてくることが、また、教科書の指定の箇所に目を通しておくことが必要である。事後学修では、授業で取ったノートを見直すことが必要である。この際、新聞やインターネットなどを通して、授業で学んだことの具体的事例を探してみよう。

9 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

小テストや中間テストに関してテスト返却後に解説し、模範解答や正解を示す。

10 履修上の注意事項

授業において、ノートを取るように努力すること。

11 オフィスアワー等

授業終了後あるいはZOOMにて質問や相談を受け付ける。ZOOM面談を希望の場合は、齋藤(5000013626@st.seiryu-u.ac.jp)に連絡し予約を取ること。

第1学年

人類と文化

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	教員名
前	1	6月16日(火)	4	講義	人間と文化		齋藤非常勤講師
前	2	6月16日(火)	5	講義	人と人のつながり		齋藤非常勤講師
前	3	6月23日(火)	4	講義	文化・身体・病気 1	小テスト	齋藤非常勤講師
前	4	6月23日(火)	5	講義	文化・身体・病気 2	ディスカッション	齋藤非常勤講師
前	5	6月30日(火)	4	講義	文化・身体・病気 3	グループプレゼンテーション	齋藤非常勤講師
前	6	6月30日(火)	5	講義	変化する社会と文化	ディスカッション	齋藤非常勤講師
前	7	7月07日(火)	4	講義	人間と死1	小テスト	齋藤非常勤講師
前	8(0.5)	7月07日(火)	5	講義	人間と死2		齋藤非常勤講師
前		9月08日(火)	1	試験	定期試験		齋藤非常勤講師